



《学校教育目標》 学びをつなぎ、友とつながり、地域とつながる、たくましく生き抜く子どもの育成  
《本年度の重点目標》 伝え合い、わかり合う喜びを感じる子どもの育成

《国》

- ☆日本国憲法
- ☆教育基本法
- ☆学校教育法
- ☆学習指導要領
- ☆こども基本法
- ★中央教育審議会答申  
「令和の日本型学校教育」
- 個別最適な学び  
主体的対話的で深い学び
- 協働的な学び
- ICTの活用による課題の解決と教育の質の向上

めざす子ども像

【つなぐ力】

自分の考えを伝えたり相手の意見や思いを理解したりしながら協働できる子ども

【つくる力】

基礎的・基本的な知識および技能を習得し、他の学習や生活場面に生かすことができる子ども

【つらぬく力】

めあての達成に向けて自分から努力を続け、振り返りを生かして挑戦しようとする子ども

《福岡県学校教育振興プラン》

- 「鍛ほめ福岡メソッド」  
鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす！
  - ICT活用の推進
- 《久留米市教育振興プラン》



めざす教師像

子どものよさを認め、ほめて鍛えて伸ばす教師

研修や自己研鑽に励み、協力して職務を遂行する教師

保護者や地域と連携し、信頼される教師

《研究主題》 自ら働きかけ「わかる楽しさ」「できる喜び」を味わうことのできる授業の創造

重点Ⅰ【学びをつなぐ授業】

- 1 教科の見方考え方を発揮して主体的・対話的に深く学ぶ授業
- 2 確かな学力の定着を図る補充学習や家庭学習習慣の定着
- 3 教育ICTを効果的に活用した個別最適な学び

- ①学力向上プラン、ロードマップをもとにした学力向上検証改善サイクルの実施
- ②「くるめ授業スタンダード」の積み上げ
- ③予習学習を取り入れた主題研究の推進
- ④話し合いの仕方の共通実践
- ⑤英語に慣れ親しむ場の工夫
- ⑥教師、児童による授業評価と改善
- ⑦補充学習と放課後学習会の実施
- ⑧個別の教育支援、指導計画の作成と評価改善
- ⑨デジタル教科書の有効活用
- ⑩chromebookの多様な機能を生かした授業
- ⑪スタディログを使った個別最適化へのチャレンジ
- ⑫情報モラル・情報リテラシーの涵養

重点Ⅱ【楽しい学校】

- 1 他者への共感を深める教育活動の充実
- 2 安心安全な学校
- 3 やりぬく力を高める教育活動の充実
- 4 いじめや不登校への対応

- ①話を聴き合う集団づくり「きき方あいうえお」の指導
- ②約束やルール(きまり)の共通理解、共通実践
- ③目標設定と自己評価(学ぶ子、つなぐ子、やりぬく子)
- ④1校1取組運動、スポコン広場への積極的参加
- ⑤食育の充実、弁当の日の実施
- ⑥安全指導や避難訓練、引き渡し訓練等の計画的実施
- ⑦SC,SSW,行政機関,医療機関との連携
- ⑧いじめ防止基本方針に基づく未然防止と早期対応
- ⑨アクションプランに基づく未然防止と早期対応

重点Ⅲ【笑顔の先生】

- 1 キャリアステージに応じた教師力の向上
- 2 働き方改革と業務改善

- ①個人目標の設定と校外での研修への積極的参加
- ②児童・教師力の課題解決のための「ワンポイント研修」の実施
- ③メンタリングの手法を生かしたOJTの実施(学年会、ブロック会等の充実)
- ④予備時数の見直しと有効活用(学期末5時間授業の実施)
- ⑤会議の効率化(練り上げた提案文書の作成と審議内容の明確化)
- ⑥学習指導、学級経営を充実させるための「変える、減らす、やめる、始める」

重点Ⅳ【協働する学校・家庭・地域】

- 1 学力の保障と向上のための家庭、地域との連携
- 2 田主丸への愛着と誇りを持ち地域貢献の意欲を育てるための地域人材の活用
- 3 互いに人権を尊重する子どもを育てる「人権のまちづくり」の推進

- ①家庭学習や読書の習慣化、就寝時刻等評価週間の設定
- ②読書・学習ボランティアの活用
- ③家庭との連携による挨拶、食育、メディア利用に関する取組
- ④地域の良さ(GT, 伝統行事, 稲作体験等)を学ぶ場の設定
- ⑤afterコロナの行事(150周年等)の実施
- ⑥田主丸地域「人権のまちづくり」学園部会における人権・部落問題学習の系統化
- ⑦地域部会への積極的参画

